



SASEBO WEEKLY

2006~2007年度テーマ **LEAD THE WAY** 率先しよう 2006~2007年度 R.I.会長 **ウィリアム・ビル・ボイド**

佐世保ロータリークラブ 会長●中島 祥一 幹事●富永 雅弘
事務所●佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場●佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

平成 19 年 3 月 7 日

第 2,784 回例会

NO 33

《本日》会員数 83名(出席免除会員 23名)・出席 43名・免除者出席 15名・欠席 17名・ビジター 0名・出席率 69.00%

《前々回》会員数 83名(出席免除会員 23名)・出席 48名・メークアップ 12名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 中島 祥一 君

昨日は啓蟄でした。でも強烈な寒の戻りです。風も台風並みの凄さでした。皆様体調の変化はございませんか。私は少し風邪気味です。三寒四温と共に春がやってくるといいますので、春へのステップだと思いますが寒いですね。

さて、最近の「分からない」のひとつに日銀の利上げがありますが、前経済財政、金融担当相の竹中平蔵氏は利上げは反対。インフレ懸念どころかデフレが続いているのに利上げをする。国際的にも歴史的にも、そんな国は日本しかない。「日銀もわけが分からないが、政府もわけが分からない」と市場は厳しく見るだろうと言っています。中小零細企業にとって利上げはきついですね。

デフレが続くと名目税収が増えないので、消費税を大幅に引き上げざるを得なくなり、実質経済にも響いてくるとのこと。

次の「分からない」は6カ国協議の「本場の問題」は何なのか。2月13日午後 6カ国協議の第5回会合が閉幕しましたが、急にアメリカの態度が一変しました。何が隠されているのでしょうか。6カ国日本を除く5カ国は第一段階の「5万トンの重油に相当する緊急エネルギー支援の最初の輸送」を「今後60日以内に開始」することをあっさり約束

させられてしまっています。

北朝鮮には多くの鉱物資源があり、今後ハイテク製品に欠かせない希少金属(レアメタル)、金などの鉱脈を抱えています。ウラン鉱脈も持っていて、日本以外の各国が舞台裏で行っているのは、その利権の分配に過ぎないとする記事は言っています。「本当は何でしょうか。」

今週の「分からない」2点でした。

例会記録

- 国歌「君が代」
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- ゲスト
地区交換学生 侍依仁^{シイニ}さん

幹事報告

幹事 富永 雅弘 君

1. 第4グループガバナー補佐 立華 浩 君
- 第5グループガバナー補佐 太田 晴康 君
- 第6グループガバナー補佐 芥川浩一郎 君
- ホストクラブ 松浦ロータリークラブ
会長 勝山 善文 君
- IM実行委員長 武部 勝海 君

IM参加お礼

朗遊会より

朗遊会幹事 芹野 隆英 君

第3回「朗遊会ゴルフコンペ」を下記の通り開催致しますので、多数のご参加をお待ちしております。

日程／平成19年3月24日(土)

時間／スタート 12:00

場所／佐世保カントリー倶楽部 (石盛)

ニコニコボックス

親睦活動委員会 有園 良太 君

中島 祥一 会長、富永 雅弘 幹事

福田 金治 君、橋高 克和 君

芹野 隆英 君、高田 俊夫 君

町 孝 君

侍 依仁^{セイイジャン}さんの卓話に期待して。



ニコニコボックス 本日合計 7,000円
累計 690,000円

委員会タイム

親睦活動委員会 委員長 高田 俊夫 君

「仰げば尊し」合唱



卓話

紹介者 世界社会奉仕委員会 芹野 隆英 君

『日本に来て感じた事と
台湾の事について』



地区交換学生 侍 依仁 さん

まずは私の呼び名についてです。最初英語の名前のJenniferという方が覚えやすいと思ったので、皆様にそう覚えてもらいましたが、クラスメートたちは英語の名前はあまり好きじゃないみたいでした。どうしてか聞いたら、自分の名前ではないし、イージャンという名前が覚えやすい、アジア人の外見なのに欧米の名前はなんとなく合わない感じがすると言ってくれました。それからはずっと自分の本当の名前を覚えてもらうようにしました。でも、それでもひとつ問題があります。クラスでクラスメートが“いいじゃん”と言ったので私は自分が呼ばれたと思って返事をするので友達はびっくりして笑いました。それは私を呼んでいるわけではないのです。日本語の“いいじゃん”は“いいんじゃない”とか“良かったい”という口語です。でも日本語がだめだった私にとって、全く聞き分けることができませんでした。実際私もおかしいなあと思っていました。なぜ私を呼んだのにこっちを向かないで、自分のことをしつづけるんだらうと思っていました。でもやっぱり発音が違います。ちょっとだけですが…今は聞き分けることができるようになりました。良かったです。

私の出身地は台湾の台北です。よく間違われるのですが、韓国や中国ではありません。台北は台湾の北部にあって台湾の首都です。台北は市も県もあって、それに市は

県に含まれます。普通台北へ遊びに行くと言えば市を指します。この前私はだれかに聞かれました。「台北の人口はどのくらいなの」でも分かりませんでした。何故自分自身の住んでいる所の人口が分からないのと言われて何人いるのかなと思って、すぐにインターネットで調べたら台北市は260万人ほどでした。他の国の首都に比べたら、すごく少ないと思います。例えば、北京 1,077万人、London 696万人、NewYork 733万人、東京 1,157万人だそうです。

台湾は山の部分が多くて住めるところが少ないのです。日本に似ています。台湾で使われている言葉は中国語〈北京語〉です。今、台湾語といえば方言を指します。若い人はほとんどしゃべれません。年配の人の中には小さい時、日本の教育を受けたことがあって日本語を話せる人もいます。

私の日本語の学習についてですが、去年日本に来る前はずっと台湾の高校に入るために受験勉強をしていたので、日本語を勉強する時間はほとんどありませんでした。受験の後、少し手が開いたのでちょっとだけ勉強ができました。ほとんどこっちに来てから学び始めました。学校で週に6時間日本語の授業があって、前のホストの人も毎晩日本語をすこしずつ教えてくれました。すごく役立つと思います。

台湾の学校は9月から始まって二学期制です。こちらで4月から二年生になって、でも台湾に帰ったらまた一年生になります。少し変な感じだけど、私にとっていい経験になると思います。なぜかというとは少し年上に見られるから、自分より年下の子といつも一緒にいれば、自分自身の気も若くなっていいような気がします。

日本に来る前に、日本にいる友だちから日本の学校は学生数が少ないと聞いてまし

たが、実際に来てみて本当にびっくりしました。私が台湾で入学が決まって籍を置いてきた学校は各学年24クラスあって全校生徒数は2,900人ほどです。今の学校は全校生徒数は553名だそうです。台湾の学校の約1/5です。こんなに生徒が少ない学校は初めてです。留学前に九文高校のことをインターネットで調べたら男女共学とあったのですが、実際にはそれは今年度からのことでした。今までずっと女子校でした。資料を集める努力が足りませんでした。

初めて学校に来た頃に思ったのは先輩後輩の関係が非常に厳しいなあということでした。学年違うというと年齢は1つ違いだけど、会う時ちゃんと挨拶したり、敬語を使ってしゃべったりしています。かえって先生に対して友だちどうしのことばを使っていることもあります。へんだと思わないんでしょうか？やっぱり先輩は先生より厳しいです。最初先生に対して敬語を使うのは当たり前なことだけど、あまりかわらない一学年違いの先輩に対しても敬語をちゃんと使わないといけないのはなんとなくへんな感じがしました。でもこういう先輩を尊敬しているという文化はいいことだとだんだん思うようになりました。私のクラスは女の子ばかりで運動部員はたくさんいます。ほぼクラスの半分を占めます。水泳部の人もいるし、ソフトもいるし、一番多いのはバレエ部の子です。彼女たちはよく運動するからいつもお腹がすいています。毎日毎日、学校にまでお菓子をいっぱい持ってきています。最初に見たときはすごく驚きました。最近、バレエ部の子が先生に「食べすぎだと思わない？」と聞かれていました。しかし、実は私もクラスメートのためにミスタードーナツを買いに行きました。

ここでちょっと台湾のミスタードーナツの話をしていきます。台湾のミスタードーナツの

本店では、いつも長い行列ができています。Donutを買うのに2、3時間かかるし、Donutの数も限定されているから、早く並ばないと好きな味のDonutがなくなるかもしれません。だから列に並んで代わりに買ってあげる商売があるそうです。買いたいけどわざわざ並びたくない人のために並んで買ってくれます。これは台湾本店の状況です。先日支店も開店しましたが、今度は以外と同じようなことにはなりません。たぶん台湾人にとってはお店の料理はおいしいかどうかポイントではないのです。もしそのお店に行列ができて、たくさんの方が集まっていれば皆その店に食べに行ったり、買いに行ったりしています。

日本に来たばかりの時に日本人と食事をするとすごくびっくりしました。いろんな調味料があるからです。なぜこんなにたくさんの調味料があるのか疑問でした。しょう油とかぼん酢とかソース、いろんな種類があります。特にぼん酢は台湾にはないものなので珍しいと思いました。どれをどれにつけるのか全く分かりませんでした。今でもはっきり見分けることができません。日本人は何を食べる時でも、調味料がいるみたいです。肉まんにもぼん酢をつけて食べるし、お魚にも何かかけるし、すごいと思います。

それに日本人は食べ物に対して厳しいなあと思います。例えば、めんはちょっと置いたらめんが伸びて柔らかくなってしまうと美味しくなくなると言ってくれました。私は驚いてへ～へ～と言ってしまいました。ちょっとしかかわらないと思ったからです。

友だちが日本人にとって食べ物の見た目も大事だと言ってくれました。食べ物がきれいにしていないと食欲がわかない感じがするからです。前にホストのお母さんが作ってくれて、学校に持って行ったお弁当の

中にうさぎのかたちをしたAppleが入っていて初めの頃はすごく驚きました。なぜ結局お腹に入る物にまでこんなに工夫をするんだろうと思いました。お母さんに聞いたら、たぶん日本人は食べ物を飾って見た目を美しくするのが好きだからと言っていました。ちなみに日本ではくずれた果物や野菜をあまり見ないように思います。農薬とか化学肥料がたくさん入っているんじゃないでしょうか。

日本はいろんなコンビニがあってとても広いし、何でも売ってあるみたいです。特にトイレもあるからすごくすすんでいると思います。でも先生から聞いたら昔はトイレのない所もあったそうです。また今でも都市の中心部のコンビニにはせまくてトイレがない所もあるようです。いつかは台湾のコンビニにもトイレができるといいなと思います。日本は他の国より成人になる年が遅いです。しかしどこにでもある自動販売機で誰でも自由にたばこやビールを買えます。必要がある人にとってはすごく便利だと思うけど、だれでもたばこやお酒を自由に買えるというのはいいことだとは思えません。この前フランスとか他の国の留学生と話して、なぜ自動販売機にたばこやビールが売ってあるのか、皆よく分からないと言っていました。このことはちょっとへんだと思います。

【台湾のこと】

台湾の本屋には、もともと日本で出版されている雑誌や漫画がたくさん置いてあります。日本の雑誌ですが中国語で翻訳されているものがあります。友だちに言ったら「どうして？」って聞かれました。私もどういふ訳か分かりません。でも台湾にあるのが全部ではなく翻訳されていないものもまだたくさんあると思います。だから日本の

子どもはすごく幸せだと思います。漫画も雑誌もゲームもたくさんあります。こんなにたくさんあることが日本の親にとってはどうなのかなと思います。

もし日本人が台湾に行くときびっくりすると思いますが、レジ袋が必要な時は、お金がちょっとかかるのです。本当にちょっとだけだから皆あまり気にしていません。政府の意図は環境保全に役立つように、自分で袋を持ってきてほしいというものだけど、そんなふうにはちっともされません。もし逆に袋を持ってくる人に割引があれば、そうした方が効果があるかもしれないと思います。袋は何回も使えるようにあつめのplasticで作ってありますが、実際に何度も使っている人はどのくらいいるのでしょうか？

この間2月18日～ちょうど中国や台湾のお正月がありました。今年例年より遅かったです。今回皆と一緒に過ごさないのは初めてでした。母から電話でお正月の様子を聞くとすごくにぎやかなようでした。私がTVやインターネットなどをみなくても台湾の情報を教えてくれる人がいたり、ニュースで長崎市内で開かれたランタンフェスティバルがよく出て来たりして、お正月の頃は少し帰りたいたい気分になりました。でも今は全然大丈夫です。

長崎のランタンフェスティバルを前のホストの芹野さんと見に行きました。街の中をいっぱい人が歩いていました。まるで街中の人皆家を出てみたいですね。駐車場もほとんど満車でした。にぎやかでどこもこんでいました。唐人屋敷、昔中国人が住んでいた所に行くとき懐かしい気分になりました。お寺は小さかったけどけっこうありました。全体に中国の味わいを感じました。飾ってあるランタンに夜になると電気がついてきてすごくいい雰囲気でした。会場に

人が多くて龍踊りがちょっとしか見えなかったけど、爆竹の音だけを聞いてても気持ち良かったです。本当に楽しかったと思います。ただランタンフェスティバルで目にしたdisplayやperformanceの多くは中国の昔の香りのするものでした。日本人たちはこれらが日本人によって中国のお正月がアレンジされたものだとは分かっているんだろうけど、今の中国をそのまま表しているわけじゃないってわかっているのかなあと思いました。中国のお正月はどういうふうに通ずるか分からないけど、台湾では長崎市のようににぎやかではないと思います。かえて日本と似ています。親戚が集まって、お正月料理を食べてしゃべっています。いろいろとにぎやかな祭日や催し物もありますが、お正月はそういう感じではありません。

【経験】

台湾人と日本人の外見はほとんどかわらないから市バスパス券を持ってとても便利だけど、できればあんまりバスに乗りたくありません。運転手さんは本当に留学生だろうかと疑っているように思えるからです。目がちょっと疑っているように感じます。でもバスパスをちゃんともらって、ちゃんとして悪いことは何もしていないから不安がる必要はありません。外見のせいで皆は私は日本人だと思うからお店に行くと、普通のスピードで日本語を話されました。最初の時はよく分からなかったから、意味が分からないという顔をしたら、店員さんがへんな顔をしていました。なぜこの人は日本語をしゃべれないの。へんな日本人だと思われたようです。今台湾に留学している松永夕加ちゃんも同じ問題に会ったそうです。だから私たちは機会をとらえて自分が留学生であることを強調しています。

ところで去年10月頃、九文の台湾にある姉妹校の学生たちが修学旅行でこっちに来ました。その生徒たちと仲よくなりました。一緒に遊んだ時間は一日もなかったのに、今でもたまに連絡をしています。一緒にパールシーの遊覧船に乗りに行きました。たくさんしゃべって交流ができました。毎年こっちに来るわけではないそうです。たまたま去年あって運が良かったと思います。

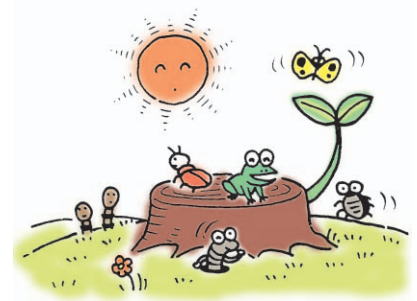
こっちに来てから本当にいろんな体験ができました。たくさん日本人がしないようなことも体験しました。田中丸さんと福岡で開かれた2006年最後の大相撲を見に行つて、博多の名物水炊きを食べたし、加納さんたちと嬉野の温泉に行つたし、芹野さんたちとランタンを見に行つたし…留学生活は辛いことも嬉しいこともあります。ただ、他の日本にいる留学生に比べたら全くたいへんではないと思います。兵庫にいる友だちの留学生は自由に家を出れないし、ホストファミリーの人の仕事があるときは仕事場まで一緒に行かないといけないそうです。家に一人だと危ないからだそうです。それに彼女がクラブに「もし10ヶ月を過ぎてもまだ日本にいたかったら、アパートを借りないといけない」と言われました。かわいそうだと思います。それに比べたら、自分のまわりの人は皆優しく、親切にしてくれて本当に恵まれていると思います。

ロータリーのおかげで来週の修学旅行に2年生と一緒にいかせて頂くことになりました。ありがとうございます。初めてスキーをするから、今すごく楽しみにしています。今年異常に気温が暖かいんですが、ちゃんとできるように祈っています！

せっかく日本にいるのだし、前半の半年よく勉強したから、これからの5ヵ月はたくさんしゃべってあちこちに行つて、おいしい食べ物をたくさん食べられたらいいと思います。

もっともっといろんな人としゃべって、いろんな経験をして、私は将来翻訳家になりたいと思っているので、そういった将来に役立てていきたいと思っています。

ここにいらっしゃるロータリーの皆様とも、もっともっと話をしてみたいと思っています。これからもよろしくお願いします。



次回例会予告

卓話 NHK長崎放送局 技術部
視聴者技術副部長
河井 貴志様

「地上デジタル放送の概要」

(今週の担当 小川 洋)

クラブ会報委員会

委員長	古賀 巖	委員	小川 洋・長富 正博
副委員長	隈元 勝則		松尾 文隆・町 孝